

# 生徒指導部会

## I 活動方針

- 1 本県中学校長会として、生徒指導の充実を図るための基盤づくりを進めるという共通理解に立ち、生徒指導の機能を生かすとともに、自己指導能力や規範意識を高める指導に努める。さらに、互いの個性や多様性を認め合い、安心して学校生活を送れる風土づくりを支援する。
- 2 東日本大震災及び原子力発電所事故、コロナ禍に起因する生徒指導上の課題、発達障がいのある生徒への対応、インターネット利用の在り方などの、今日的課題に対応しながら、生徒の心の問題や安全・安心に配慮した対策を講じる。
- 3 関係機関・団体との連携を図るとともに、小学校及び高等学校との連携をさらに強化する。
- 4 「生徒手帳」については、各校のニーズに応じた内容となるよう、編集・刊行に努める。

## II 活動内容

### 1 自己指導能力の育成と規範意識の向上に努める。

- |               |  |
|---------------|--|
| (1) 自己指導能力の育成 | ① 自己決定の場や自己存在感を与える教育活動の充実<br>② 共感的な人間関係を育成する教育的環境の形成<br>③ 安全・安心な風土の醸成に向けた教育的支援 |
| (2) 規範意識の向上   | ① 共通理解・実践に基づく、一貫性ある学習・生活習慣づくりの推進<br>② 教職員の協同体制に基づいた指導の推進                       |

### 2 当面する諸課題を把握し、その解決や未然防止に向けて組織的に対応する。

- |                            |   |
|----------------------------|---|
| (1) 不登校、いじめ、反社会的行動及び虐待への対応 | ① 不登校、いじめ、反社会的行動及び虐待の実態把握と、早期発見・早期解決を目指した校内指導体制の確立<br>② SCやSSW等の専門スタッフのコーディネートを活用した「チーム学校」としての取組    |
| (2) インターネット利用にかかわる問題への対応   | ① インターネット利用状況等の実態把握と、情報モラル教育の一層の充実<br>② 小学校や各家庭と連携した、スマートフォンや学習者用端末の利用改善に向けた提言や情報共有                 |
| (3) 震災、コロナ禍に起因する諸課題への対応    | ① SCやSSWの活用状況の実態把握<br>② 東日本大震災及び原子力発電所事故、コロナ禍に起因する生徒指導上の課題把握と、防災教育・放射線教育・感染症予防教育など、生徒の安全・安心を図る指導の推進 |

### 3 各校種、家庭、地域、関係機関・団体との連携を強化する。

- |                      |  |
|----------------------|--|
| (1) 各校種や家庭、地域との連携    | ① 他校種への理解の深化と、効果的な情報共有の推進<br>② 発達障がいのある生徒への対応、インターネット利用の在り方、校則の見直し、ヤングケアラー、性的マイノリティなどの、今日的課題に関する家庭や地域との連携強化<br>③ 行政機関や警察との密接な情報交換による、生徒の健全育成 |
| (2) 対応スキルの向上とリーダーの育成 | ① 生徒指導主事協議会や学警連定例会等における研修の充実と、実効性のあるネットワークの構築<br>② 生徒指導の推進役となるミドルリーダーの育成   |

### 4 生徒手帳を編集、刊行する。